

## 2ヶ月が経過して・・・

エンカレッジに通い始めて2ヶ月が経ち、生活や考え方が大きく変わったことを実感してきました。9時半から15時までの1日5時間半の中で勉強することや発見することは沢山あります。自分の癖や性格を直し、伸ばすきっかけ作り、ほかの方々との交流の中でのコミュニケーションの難しさや楽しさ、今後の社会生活への課題など思慮することは多々あります。自分の課題の多さに圧倒され、悔やむこともありました。スタッフの方のサポート、周りの頑張ってる方達の姿に励まされています。自分の障害からくる癖や特徴を認め、変える努力、挑戦にこれから人生をかけて挑む中で、このエンカレッジでの経験はとて大きなものになると実感しています。（利用者A）

## 土曜企画「修造カルタ」

5月7日（土）前向きについて考えていくことをテーマとして「修造カルタ」をしました。事前にカルタをするとは、知らされていたものの、カルタ取りをするのが久々なのと、カルタの内容が面白すぎるのもあってか、かなり熱くなってしまいました（例えば、「考えろ…、考えるな！」や「できる、できないを決めるのは自分だ」と松岡修造さんの声で読まれ、そのカルタを皆で探す）。半日の中で、「ポジティブに考えること」について考えながら、レクリエーション出来たのが、私は良かったと思いました。（利用者B）



## ソーシャルクラブ

エンカレッジでは月に1回、4～5名のグループで外出するプログラム「ソーシャルクラブ」を実施しています。楽しい活動を通じて、人との関わりやコミュニケーションを経験したり、グループとして活動計画を立てて実行する力を培います。今回は「京都水族館&伏見稲荷」「海遊館」の2つのグループに分かれ、初めてのソーシャルクラブに行きました。

今回のソーシャルクラブでは、京都水族館と伏見稲荷大社に行ってきました。京都水族館ではイルカのショーを観ました。あと、印象に残ったのはクラゲ。足(?)の長いクラゲたちがフワフワと浮かんでいるのを見てとても癒されました。伏見稲荷では朱色の鳥居が隙間なく建てられていて、その中を通るのは何とも言えない不思議な気分でした。今回のソーシャルクラブでは稲荷山全部を走破できなかったのが、機会があれば再チャレンジしてみたいです。（利用者C）



今年の4月、大阪の海遊館へいろいろな魚や動物を見に行きました。事前に海遊館をどのような流れで見て回るのかを話し合った結果、動物や魚を見ることが好きな人でも嫌いな人でも楽しみながら見て回れました。ソーシャルクラブを行う理由の一つに「たくさんの人と交流を深めること」があります。4月のソーシャルクラブはそれをとても感じました。得るものがとても多く、また同じメンバー全員で行きたいなと思いました。（利用者D）



## ご家族の皆様へ

日中の気温もぐんぐん上がり、夏の訪れを感じる今日この頃、いかがお過ごしでしょうか。

さて、エンカレッジでは、3か月ごとにご家族の皆さまにお越しいただいて、エンカレッジの様子と個別支援計画についてご説明する個別懇談を実施させていただいています。私たちにとって、ご家族のお話を聞かせていただく大切な機会になるとともに、その度に、身が引き締まる思いになります。至らない点多々あると思いますが、引き続きご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

（エンカレッジ心齋橋 所長 東良太郎）

## 6月の予定

6月11日（土）家族ミーティング（ご利用者はお休みです）

6月24日（金）ソーシャルクラブ

## 編集後記

エンカレ通信をお読みいただきありがとうございます。今回から利用者の方にも記事を書いていただきました。利用者の皆さん目線での活動の様子は伝わりましたでしょうか。さて、来月号からは紙面のレイアウトやデザインも利用者の方に担当していただく予定です。来月号もぜひご覧くださいませ。（スタッフ 橋本 朱音）

